

世界遺産認定書授与式

1. 日時：平成24年2月13日（月）14：00～14：40

2. 場所：平泉文化遺産センター（岩手県平泉町）

3. 概要：

ボコバ・ユネスコ事務局長により、平成23年6月に世界遺産に登録された「平泉—仏國土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群—」の世界遺産認定書を、岩手県知事及び平泉町長に直接授与する。

4. 参列者：ユネスコ関係者、平泉世界遺産関係者、国内外専門家他
約150名

5. 式次第：

開会

主催者挨拶

文部科学省

外務省

祝辞及び世界遺産認定書授与

イリーナ・ボコバ ユネスコ事務局長

答辞

達増 拓也

岩手県知事

菅原 正義

平泉町長

閉会

世界遺産条約採択40周年記念開幕式典

1. 日時：平成24年2月13日（月）16：00～18：30
2. 場所：ベリーノホテル一関（岩手県一関市）
3. 概要：ボコバ・ユネスコ事務局長により、日本における世界遺産条約採択40周年の開幕宣言を行うとともに、開幕を記念し、「災害と遺産」をテーマとし、国内外の著名な有識者・専門家によるシンポジウムを開催する。
4. 出席者：ユネスコ関係者、国内外の世界遺産専門家、
国内世界遺産所在地関係者、一般市民（公募）等 約230名
5. 式次第：
16:00 開会の辞 村田直樹（外務省広報文化交流部長）
16:05 開催地挨拶 達増拓也（岩手県知事）
16:10 日本における世界遺産条約採択40周年開幕宣言
イリーナ・ボコバ（ユネスコ事務局長）
16:30 記念シンポジウム
○ 基調講演 「廃墟から遺産へ—— その歴史を守っていくために」
山折哲雄（国際日本文化研究センター名誉教授）
○パネルディスカッション 「災害と遺産」
座長 西村幸夫（日本イコモス国内委員会委員長）
 - ・「不幸な出来事を乗り越えて浄土へ、再生へ」
大矢邦宣（盛岡大学文学部教授）
 - ・「インドネシア津波からのスリランカの復興」
アリ・リズヴィ（IUCN アジア地域気候変動・災害復旧プログラム長）
 - ・「中国における災害と遺産保護」
グオ・ジャン（イコモス副会長）
 - ・「自然災害と自然遺産——日本の経験と保護地域の役割」
吉田正人（IUCN 日本委員会会長）
 - ・「災害と世界遺産の将来」
ジェフ・マクニーリィ（IUCN シニア科学アドバイザー）18:20 閉会の辞 村田直樹（外務省広報文化交流部長）